

松本市国民健康保険第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）（案）  
に対するパブリックコメントの結果

1 募集期間

令和6年2月1日（木）から令和6年3月1日（金）までの30日間

2 閲覧方法

(1) 市ホームページ

(2) 窓口（行政情報コーナー、保険課、健康づくり課、各保健センター及び各地域づくりセンター）

3 実施結果

(1) 件数 5件（3人）

(2) 提出方法

ア Logoフォーム 2件（1人）

イ ファクシミリ 2件（1人）

ウ 電子メール 1件（1人）

(3) 意見等に対する対応

区分	内容	件数
ア 反映する意見	意見等の内容を反映し、案を修正したもの	3件
イ 参考とする意見	案を修正しないが、施策等の実施段階で参考とするもの（他計画で推進しているものを含む。）	2件
計		5件

#### 4 意見等の概要及び市の考え方

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
1	地域との連携の強化	地区保健師と福祉ひろばが連携し、地域住民の情報把握、健康増進、健康相談につなげるようにしてほしい。	【ア 反映する意見】 冊子5 ページ第1章第4節「関係者が果たすべき役割と連携」に、地域の拠点との連携について追記し、より一層の連携を推進します。
2	計画実施体制の表記方法	本計画は、被保険者の健康の保持増進が最終的な目的であるため、冊子6 ページ図表5 中被保険者の位置及び立場の記載が誤っているのではないか。	【ア 反映する意見】 実施体制図の被保険者の記載を修正します。
3	食生活の内容	冊子48 ページ第3節3(1)中「就寝前の夕食・間食・朝食の欠食の・・・」とあるが、食事の回数もあるかもしれないが、取っている食事の内容に踏み込むべきではないか。相関関係には詳しくはないが、日本ほど食品添加物の規制が緩い国は珍しいとのこと、市として、市民にどういった食生活を送ってほしいかを起点にすべきと考える。医食同源、予防が何よりである。	【イ 参考とする意見】 健康増進総合計画の中で、主食・主菜・副菜の入ったバランスのとれた食事、副菜や主菜を摂取しやすく減塩にもつながる具だくさんみそ汁等を推進しています。データヘルス計画においても連携して取り組みます。
4	高齢期に向けた暮らし	冊子58 ページ1 「基本的な考え方」中「自分らしく生きいきと」を「自分らしく安全で安心して生きいきと」にすべきではないか。	【ア 反映する意見】 医療保険の観点から、「安心」の文言を追加します。
5	介護予防対策の強化	介護予防としてヒートショック対策(低体温症)に力を入れるべきではないか。	【イ 参考とする意見】 ヒートショック等季節ごとに注意が必要な健康管理について、地域を拠点とした周知・啓発活動の中で実施しており、継続して取り組みます。